

## 授業概要(シラバス)

※下記科目は全て実務経験のある教員等による授業科目

項目	内容	
授業科目	CAD 実習	
授業方法	実習	
実施期間	通年	
コマ数/週	2	
達成目標	AutoCAD での図面作成スキル獲得	
授業内容 (サブタイトル)	各種 UI	絶対座標、相対座標
	展開図	多角形
	3 面図	フィレット
	図形分割	寸法
	平面図	レイアウト
成績評価方法	科目毎に、その終了時に 1 回の評価として A・B・C・D の 4 段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等（年 2 回）の結果によって総合的に行う。	

項目	内容	
授業科目	Office 実務 II	
授業方法	実習	
実施期間	通年	
コマ数/週	4	
達成目標	MOS Word 365 & 2019 Expert 試験対策	
授業内容 (サブタイトル)	Word の機能と操作方法	文書のオプションと設定管理
	高度な編集や書式設定	文書のコンテンツ置き換え
	段落レイアウト	スタイル作成、管理
	ユーザー設定のドキュメント	索引、図表一覧の作成
	文書パーツの作成、変更	フォーム、フィールド
	デザイン要素の作成	マクロの作成、変更
成績評価方法	科目毎に、その終了時に 1 回の評価として A・B・C・D の 4 段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等（年 2 回）の結果によって総合的に行う。	

項目	内容	
授業科目	サーバー運用管理	
授業方法	座学、実習	
実施期間	前期	
コマ数/週	2コマ	
達成目標	サーバーのコマンド操作や設定、運用管理を学ぶ	
授業内容 (サブタイトル)	基本的なコマンド	bash の機能
	Vi エディタについて	ファイルパーミッションについて
成績評価方法	科目毎に、その終了時に1回の評価としてA・B・C・Dの4段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等（年2回）の結果によって総合的に行う。	

項目	内容	
授業科目	データベース実習 II	
授業方法	実習	
実施期間	前期	
コマ数/週	2	
達成目標	SQL を学びデータベースの操作を実務レベルで活用する	
授業内容 (サブタイトル)	データベース	RDB の基本構造
	データ型とリテラル	dokoQL、SQL 文
	リテラル記述に関するルール	FROM、テーブル名、AS
	SELECT 文	UPDATE、SET
	UPDATE 文	INSERT、INTO、VALUES
	DELETE 文	WHERE 句での絞り込み
	INSERT 文	複数条件式の組み合わせ
	演算子	DISTINCT、ORDER BY
成績評価方法	科目毎に、その終了時に 1 回の評価として A・B・C・D の 4 段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等（年 2 回）の結果によって総合的に行う。	

項目	内容	
授業科目	プログラミング実習Ⅱ	
授業方法	実習	
実施期間	通年	
コマ数/週	6	
達成目標	VBA プログラミング	
授業内容 (サブタイトル)	マクロ	Excel、VisualBasic、VBA
	マクロ記録と VBA	Visual Basic Editor
	VBA とプロシージャ	繰り返し構文
	セル範囲の操作	条件分岐
	演算と変数	データ操作
成績評価方法	科目毎に、その終了時に 1 回の評価として A・B・C・D の 4 段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等（年 2 回）の結果によって総合的に行う。	

項目	内容	
授業科目	一般教養Ⅱ	
授業方法	座学	
実施期間	前期	
コマ数/週	1	
達成目標	ITに関する時事問題、情報セキュリティ	
授業内容 (サブタイトル)	時事問題_DX化	セキュリティ問題_パスワード
	時事問題_シークレットモード	セキュリティ問題_SSH
	時事問題_GPT-4o	セキュリティ問題_ファイル
	時事問題_GPU	セキュリティ問題_販売支援
	時事問題_ランサムウェア感染	セキュリティ問題_サーバ侵入
	セキュリティ問題_テレワーク	セキュリティ問題_ログ管理
	セキュリティ問題_利用者認証	セキュリティ問題_事故と対策
成績評価方法	科目毎に、その終了時に1回の評価としてA・B・C・Dの4段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等（年2回）の結果によって総合的に行う。	

項目	内容	
授業科目	情報セキュリティ	
授業方法	座学	
実施期間	後期	
コマ数/週	2コマ	
達成目標	ネットワーク、攻撃の種類、セキュリティに関する知識や技術について学ぶ	
授業内容 (サブタイトル)	情報セキュリティとは	リスクとは
	リスクへの取り組み方	リスクアセスメント
	リスク対応とリスク受容	情報セキュリティポリシーの策定
	情報セキュリティマネジメントシステム	プロトコルとは
	ネットワークの種類	データリンク層のプロトコル
	IPの仕組み	ルータの役割
	ネットワーク層のプロトコル	トランスポート層のプロトコル
	アプリケーション層のプロトコル	
成績評価方法	科目毎に、その終了時に1回の評価としてA・B・C・Dの4段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等（年2回）の結果によって総合的に行う。	

項目	内容	
授業科目	情報処理技術者講座Ⅱ	
授業方法	座学	
実施期間	前期	
コマ数/週	4	
達成目標	デジタル人材に求められる必要な知識・技能	
授業内容 (サブタイトル)	基礎理論	プロジェクトマネジメント
	コンピュータシステム	サービスマネジメント
	技術要素	システム戦略
	開発技術	経営戦略
	アルゴリズム	企業と法務
成績評価方法	科目毎に、その終了時に1回の評価としてA・B・C・Dの4段階とする。検定取得状況・平素の授業態度・確認テスト・出席率・課題提出状況・期末試験等（年2回）の結果によって総合的に行う。	